

CentreCOM® 3726 リリースノート

この度は、CentreCOM 3726 をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ソフトウェアバージョン 3.1.6J

2 本バージョンで修正された項目


本バージョンでは、前バージョン(3.1.2J)から下記の項目が修正されました。

- 2.1 システム管理(System administration)メニュー内 [Diagnostics] オプションを選択して表示される画面で、システムの稼動経過時間(例:「Running 2 days, 3 hours, 4 minutes, 5 seconds」)が正しく表示されない場合がありますでしたが、これを修正しました。

3 バージョン 3.1.2J で追加された項目

ソフトウェアバージョン 2.0.3J から 3.1.2J へのバージョンアップにおいて、下記の項目が追加されました。

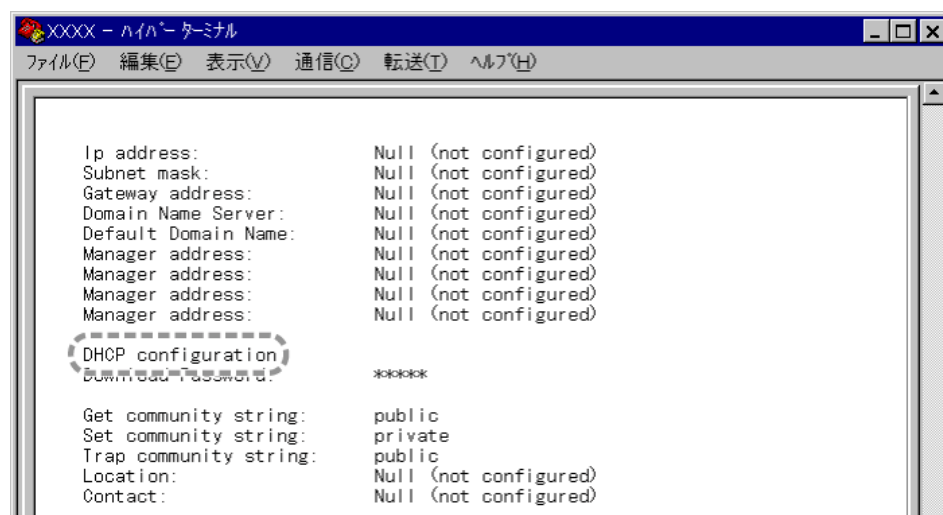
3.1 「DHCP configuration」オプションの追加

 「オペレーションマニュアル」2-26 ページ

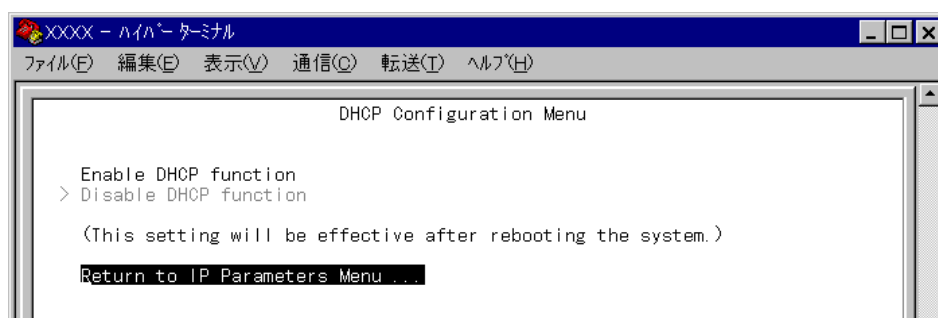
DHCP 機能の有効・無効を設定するためのオプションが追加されました。

場所:「System administration」 「IP parameters」

オプション名:「DHCP configuration」



Ⓚを(3回)入力して[Enter]キーを押すと、次の画面が表示されます。



Enable DHCP function/ Disable DHCP function

DHCP機能を有効にするか、無効にするかを選択します。デフォルトはDisable DHCP functionで、機能は無効となっています。


Enable DHCP functionを選択すると、DHCP機能が有効となります。

Disable DHCP functionを選択すると、DHCP機能が無効となります。



このオプションの設定は、システムをリセットした後有効となります。
注意

3.2 「Global config」オプションの追加

 「オペレーションマニュアル」2-6 ページ

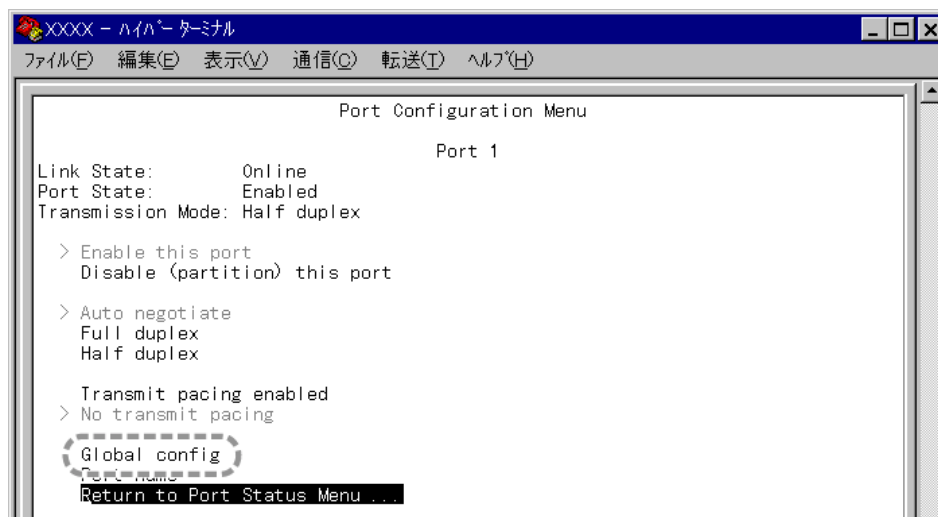
選択したポートの設定を、他のすべての10BASE-Tポートに適用するためのオプションが追加されました。

場所: 「Port status and configuration」 「ポート選択」
オプション名: 「Global config」

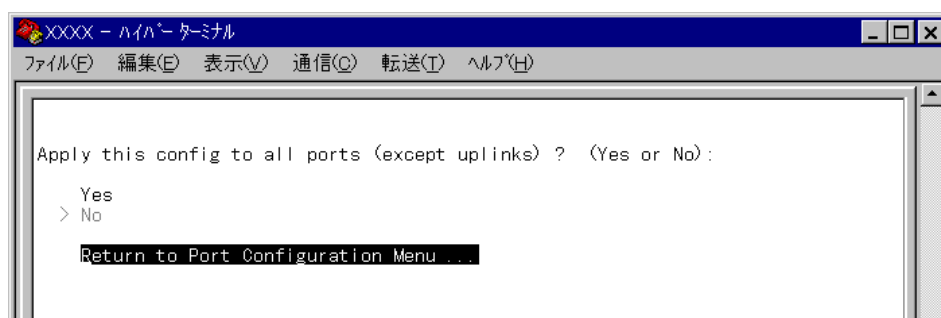


このオプションは、ポート番号 26/27 には表示されません。
また、ポート番号 26/27 に対しては適用されません。

Memo



Gを入力して[Enter]キーを押すと、次の画面が表示されます。



Yes/ No

Yesを選択すると、現在選択しているポートの設定を、他のすべての10BASE-Tポートに適用します。


適用されるのは次の4つのオプションです。ポート名は適用されません。

Enable this port/Disable(partition)this port
Auto negotiate/Full duplex/Half duplex
Store-and forward/Cut-through(fragment-free)
Transmit pacing enabled/No transmit pacing

Noを選択すると、前の画面に戻ります。

4 制限事項

4.1 Transmit Pacing 機能について


 「オペレーションマニュアル」2-9 ページ

付属のマニュアルでは、本製品のポート設定においてTransmit Pacing機能をサポートすることを明記していますが、この機能は本製品でサポートされていません。

訂正してお詫びいたします。

なお、Transmit Pacing 機能は、デフォルトで Disabled(無効)となっています。

4.2 CentreCOM Web for 3726 について

 「オペレーションマニュアル」2-24 ページ


付属のマニュアルでは、Web ブラウザから本製品実装の Web サーバ(CentreCOM Web for 3726)へのアクセスが可能なことを明記していますが、現在、CentreCOM Web for 3726の機能は未サポートとなっています。

「梱包内容」に記載されている「CentreCOM Web for 3726 セットアップガイド」も同梱されておられません。


今後、サポートする予定(無償)ですので、サポート可能なソフトウェアバージョン情報については、弊社ホームページ(<http://www.allied-tesis.co.jp>)をご覧ください。

4.3 リモートシステムへの接続について

Connect to a remote system メニュー、および Telnet アプリケーションを使用して、リモートシステムへ接続している場合、次のような制限事項があります。

 「オペレーションマニュアル」2-24 ページ


リモートシステムの IP parameters メニューで、IP アドレスを変更しないでください。
【IP アドレスを変更する場合は、ローカル(RS-232 経由)で行ってください。】

 「オペレーションマニュアル」2-24 ページ

リモートシステムの Omega Options メニューで、No Remote Omega オプションを選択しないでください。


上記のような操作を行った場合、システムが正常に動作しなくなることがあります。
万一、上記のような操作を行った場合、Telnet アプリケーションを使用している場合は、リモートシステムを、Connect to a remote system メニューを使用している場合は接続もとリモートシステムの両方をリセットしてください。

4.4 ポートミラーリング機能設定について

 「オペレーションマニュアル」2-43 ページ

「Port Mirroring Configuration」画面でポートミラーリング機能を Enabled にすると、ミラーリングモードを設定することができますが、Receive activity mirrored オプションを選択した場合、指定したポートで受信されるパケットだけでなく、受信と送信の両方向のパケットがミラーリングされます。


4.5 ポートスパンニングツリー設定について

 「オペレーションマニュアル」2-48 ページ

ポートスパンニングツリーの設定において、ポート 1 ~ 12/26 ~ 27 についてはスパンニングツリー機能を使用することができません。

「Port spanning tree configuration」の Enable Spanning Tree for All Ports、および Enable Spanning Tree オプションを選択した場合も、ポート 1 ~ 12/26 ~ 27 については Disable(使用不可)のままとなりますので、ご注意ください。

4.6 All static MAC addresses の表示について

 「オペレーションマニュアル」2-48 ページ、2-51 ページ

「Static MAC Address Table」画面では、登録したマルチキャストアドレスのポート番号(受信ポート)が表示されず、MAC アドレスのみが表示されます。

登録したマルチキャストアドレスのポート番号(受信ポート)は、「MAC Address Menu」画面から Multicast addresses メニューを選択して表示される「Add Static MAC Address Menu」画面で確認してください。